

授業科目	医療と法律	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	2年次前期	2	講義	30時間
到達目標	1. わが国の医療の変遷について学び、医療とは何かを理解する。					講師
	2. 現代医療の抱えている諸問題(脳死・臓器移植・インフォームドコンセントなど)を理解する。					内科医師
	3. 医療における倫理的側面を理解し、看護職としてのあり方を考える。					看護師
	4. 保健・医療・福祉に係る法律を理解する。					保健師 保健所衛生環境課講師
授業計画						
1回	医療と看護の原点					内科医師 (10時間)
2回	医療の変遷					
3回	生活と健康					
4回	現代医療の課題 医療の評価					
5回	保健・医療・福祉の潮流					
6回	医事法					看護師 (12時間)
7回	看護師保健師助産師法					
8回	看護師保健師助産師法					
9回	看護師保健師助産師法					
10回	労働法					
11回	看護師等の人材確保に関する法や法律					
12回	保健衛生法					保健師 (4時間)
13回						
14回	環境衛生法 環境基本法 公害防止の法					保健所衛生環境 課講師 (4時間)
15回						
評価方法	修了試験 選択肢又は論述問題による筆記試験 医師(30%)、看護師(40%)、保健師(15%)、衛生環境課講師(15%)を総合して評価する					
教科書	内科医師： 系統看護学講座 別巻 総合医療論 医学書院 看護師他： 系統看護学講座 専門基礎 看護関係法令 医学書院					
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					